

突然電波が飛ばなくなる日

JK10XY/天野

突然電波が飛ばなくなる日がとうとうやって来そうだ。
いや、無線機がなくなる訳でもないし、台風でアンテナが飛ばされる訳でもない。
我が家の約40m先(南側)に城壁のようなマンションが建つのである。
この計画を知ったのが2008年7月だったか、8月だったか……
当時、デベロッパーが周辺住民宅を個別に回るとのお知らせが入っており
その時点から「なぜ周辺住民を集めて説明をしないのか？」と不思議に思っていた。
忘れもしない僕の誕生日である8月23日(土)に周辺住民を集め
やっと説明会が開催された。

我が家の回りは、高齢の方が多く、現役を引退し、悠々自適の生活をしている方も非常に多い。まあ、所謂「終の棲家」なのである。
この方々も南側には何の障害物もなく、サンサンと降り注ぐ太陽の恩恵を日々満喫しているのである。
そこに突然「7階建(約20m)」のマンションが建つのである。
マンションの計画地は現在「畑」であり、畑の南側は6~7mほどの都道。
都道の南側に小金井市のゴミ中間処理場があり、その南側が中央線となっている。
そう、なんとゴミ中間処理場の前にマンションが建ち、中央線も高架化をしているので、その騒音も考慮せずに建てるのかと……

畑は2~3年前に先代が亡くなり相続を受け、相続税を借りて払っているらしいので、借金返済のために売りたい……
当然、これは納得できる行為であるが……

都道から20mは「第一種住宅専用地域」、20m以上になると「第一種低層住宅専用地域」となる。今回は両方の用途にまたがって土地がある。
取得しようとしている土地に法律的にギリギリいっぱいの容積率で建てようとするから問題が起こる。まあ、営利企業にしてみれば当たり前なのだが……
しかし、計画マンションの周りは全て2階建ての住居である。

計画地周辺住民が適切なリスク管理を怠っており、高さ制限などの条例を小金井市に対して長年に渡り要望して来なかったのがいけないのか??
周りの環境に配慮せず、法的に可能だからと言って城壁のようなマンションを計画する方が悪いのか……

しかも最悪なことに、計画をしているデベロッパーを調べると、日本全国でマンション問題を起こしている会社である。
出来あがるだろうマンションは、俗に言う「プホテル」のようなものである可能性が非常に高い。
まあ、このデベロッパーの「趣味」だからしょうがないのかも(笑)

ちなみに、武蔵小金井駅前に建った「タワーマンション」もやっとなんと全戸完売。
人気のタワーマンションでさえ、販売に苦労している。駅から徒歩数分の他のマンションは全く売れておらず、駅前再開発で17階建ツインタワーマンションがさらに建つ予定である。
まさに「このご時勢」にである……
早く計画「撤回」してくれないかなあ~~~~、Eスポやスカッターが完全にNGだよなあ~~~~